

# 「放課後の格差」解消を

## あわじ寺子屋 (東淀川区)

7/16 8/13  
7:20 2:30

# 学習から食事まで支援

家庭状況に左右されないよう、子どもたちに学習や食事の支援を行う取り組みが、大阪市東淀川区の淡路・西淡路地区で進められている。世帯収入の違いによって塾通いや食事の質に差が生まれ、子どもの学力や健康に影響する「放課後の格差」を解消していくのが狙い。関係者は「全ての子どもたちが将来に夢を持って生きられるようになれば」と思いを込めている。

(加屋宙鷹)

中は給食がないため、地元飲食店の協力で食事を提供している。

■落ち着いて勉強

関係者は、子どもの貧困問題が注目され始めた2008年から「学力向上が課題解決に不可欠」として、小中学生の学習支援を手掛けてき

住民らでつくるNPO「あわじ寺子屋」(大阪市東淀川区)が実施。小学校跡地の図書室を拠点にさまざまな学びに取り組む子どもたち

ている。宿題をする習慣を付け、週2回は大学生や退職した教職員による学習支援も実施。夏休み



統廃合で空いた図書室を拠点にさまざまな学びに取り組む子どもたち＝大阪市東淀川区の小学校跡地



栄養バランスに配慮された料理を「和やかな様子で食事を楽しむ子どもたち」＝大阪市東淀川区の共栄飯店

た。

今回、統廃合で空いた小学校跡地の図書室を活用し、事業を拡充。淡路・西淡路地区の児童生徒ら約70人が登録している。

8日は手作り遊びのボランティアが訪れ、子どもらは多彩な玩具を制作。一方で熱心に勉強する姿も見られ、妹と毎日通う中3の女子生徒は「落ち着いて勉強できる。大学生に相談できるのもありがたい」と話していた。

■みんなで食事

「地域で子どもを支える」趣旨への共感の輪は広がっている。夏休み限定で栄養バランスに配慮した食事を提供できないか模索したところ、中華料理店「共栄飯店」が協力。週3回食事を開き、10人前後が通う。

■みんなで食事

豚肉とキャベツのみそ炒めやチンジャオロースなどさまざまな料理がバイキング形式で用意され、年長者が取り分けたりしながら会話を弾ませている。

楊英造オーナーは「中華料理は肉も野菜も入って栄養バランスがよい。子どもたちも喜んで食べてくれる」と期待を込めている。

「地域で子どもを支える」趣旨への共感の輪は広がっている。夏休み限定で栄養バランスに配慮した食事を提供できないか模索したところ、中華料理店「共栄飯店」が協力。週3回食事を開き、10人前後が通う。

豚肉とキャベツのみそ炒めやチンジャオロースなどさまざまな料理がバイキング形式で用意され、年長者が取り分けたりしながら会話を弾ませている。

楊英造オーナーは「中華料理は肉も野菜も入って栄養バランスがよい。子どもたちも喜んで食べてくれる」と期待を込めている。

「地域で子どもを支える」趣旨への共感の輪は広がっている。夏休み限定で栄養バランスに配慮した食事を提供できないか模索したところ、中華料理店「共栄飯店」が協力。週3回食事を開き、10人前後が通う。

豚肉とキャベツのみそ炒めやチンジャオロースなどさまざまな料理がバイキング形式で用意され、年長者が取り分けたりしながら会話を弾ませている。

楊英造オーナーは「中華料理は肉も野菜も入って栄養バランスがよい。子どもたちも喜んで食べてくれる」と期待を込めている。

「地域で子どもを支える」趣旨への共感の輪は広がっている。夏休み限定で栄養バランスに配慮した食事を提供できないか模索したところ、中華料理店「共栄飯店」が協力。週3回食事を開き、10人前後が通う。

さらに協力者が広がれば子どもたちも喜ぶのでは」と指摘。見学に訪れた地元・市立西淡路小の(堀尾浩行)校長は「小中学生の枠を超えてみんなで食べるので雰囲気もほんわかしている」と歓迎していた。

■課題は資金運用

あわじ寺子屋の大賀喜子理事長は、非正規労働の拡大による所得格差の広がりなどを踏まえ「人生のスタートは平等ではない。生まれた環境に左右されない条件を整備する責務が、まずは国や自治体にあるが、地域にもある」と力を込める。

課題は資金運用だ。保護者負担は、施設利用料(保険代)が年間千円、食事は1食250円に抑えた。事業運営に市や財団法人の助成金を活用できたものの、役員らが持ち出しで補うときもある。

賛助会員や寄付を受け付けているが、まだ十分。担い手不足など継続に向けた課題は山積しているが(大賀喜子)理事長は「子どもたちが、地域への誇りを感じながら夢を持って育ってくれば」と期待を込めている。

「地域で子どもを支える」趣旨への共感の輪は広がっている。夏休み限定で栄養バランスに配慮した食事を提供できないか模索したところ、中華料理店「共栄飯店」が協力。週3回食事を開き、10人前後が通う。

豚肉とキャベツのみそ炒めやチンジャオロースなどさまざまな料理がバイキング形式で用意され、年長者が取り分けたりしながら会話を弾ませている。

楊英造オーナーは「中華料理は肉も野菜も入って栄養バランスがよい。子どもたちも喜んで食べてくれる」と期待を込めている。

「地域で子どもを支える」趣旨への共感の輪は広がっている。夏休み限定で栄養バランスに配慮した食事を提供できないか模索したところ、中華料理店「共栄飯店」が協力。週3回食事を開き、10人前後が通う。

豚肉とキャベツのみそ炒めやチンジャオロースなどさまざまな料理がバイキング形式で用意され、年長者が取り分けたりしながら会話を弾ませている。

楊英造オーナーは「中華料理は肉も野菜も入って栄養バランスがよい。子どもたちも喜んで食べてくれる」と期待を込めている。

「地域で子どもを支える」趣旨への共感の輪は広がっている。夏休み限定で栄養バランスに配慮した食事を提供できないか模索したところ、中華料理店「共栄飯店」が協力。週3回食事を開き、10人前後が通う。

豚肉とキャベツのみそ炒めやチンジャオロースなどさまざまな料理がバイキング形式で用意され、年長者が取り分けたりしながら会話を弾ませている。

評議員会

議 事 日 程

1. と き                    2016年9月25日(日)

午後2時00分～

2. ところ                    淡路地域福祉・生活支援センター

つどいホール

3. 議 案

第1号議案	議事録署名人の選出について
第2号議案	現況報告について(理事長)
第3号議案	2016年度四半期事業報告、事業収支報告(案)
第4号議案	2016年10月1日～ 理事・監事選任(案)
第5号議案	2016年11月1日～ 評議員選任(案)
第6号議案	その他